

二一ズ把握調査結果概要

① 子育て世代に対するアンケート調査

項目	内容
調査目的	子育て世代の本施設への期待・要望など把握することを目的として、アンケートを実施。
調査対象	市内在住の乳幼児及び小学生・中学生の親。
配布・回収方法	<ul style="list-style-type: none"> 市内小学校・中学校及び子育て支援施設等（幼稚園・保育園）に、アンケート協力依頼の書面を配布。 アンケート協力依頼の書面にインターネットアンケート回答用ページのアドレスを掲載して誘導し、各回答者がインターネットアンケートにて回答。 インターネットアンケートより、回答結果を回収し、集計・分析。
配布数	<ul style="list-style-type: none"> 幼稚園・保育園・認定こども園：2031 票 小学校：2688 票 中学校：1222 票 合計：5941 票
回答数	802 票（回答率 13.5%）

※なお、調査対象や実施時期が類似していた「仕事と家庭の両立に関するアンケート」と併せて、インターネットアンケートを実施した。

【調査項目】

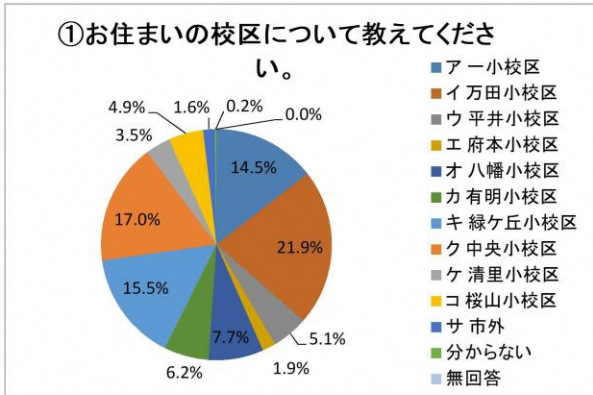
項目	細目	備考
1.基本情報	お住まいの校区	
	子どもに対する立場（母／父）	
	家族構成	
	子どもの年齢	
	父・母の就労状況（職業）	
2.保健・福祉・子育て支援施設に期待する機能やサービス	本施設にあれば良いと思う「保健」「福祉」に関するサービス	※上位3つまで選択
	本施設にあれば良いと思う「子育て支援」に関するサービス	※上位3つまで選択
	本施設にあれば良いと思う「先進的な機能やサービス」	※上位3つまで選択
3.自由回答	その他、本施設にあれば良いと思うもの	※自由記述

荒尾市の「保健・福祉・子育て支援施設(仮称)」および
「仕事と家庭の両立」に関するアンケート調査 単純集計結果
【11/8 時点】

・回収票(No.打刻したもの) : 802票

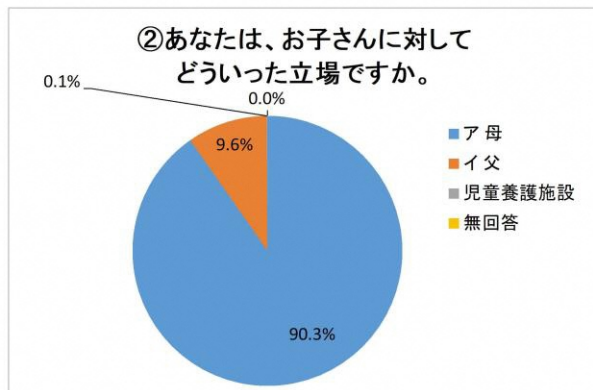
(1)お住まいの校区について教えてください。

		回答数	割合(%)
1	ア 一小校区	116	14.5
2	イ 万田小校区	176	21.9
3	ウ 平井小校区	41	5.1
4	エ 府本小校区	15	1.9
5	オ 八幡小校区	62	7.7
6	カ 有明小校区	50	6.2
7	キ 緑ヶ丘小校区	124	15.5
8	ク 中央小校区	136	17.0
9	ケ 清里小校区	28	3.5
10	コ 桜山小校区	39	4.9
11	サ 市外	13	1.6
12	分からない	2	0.2
13	無回答	0	0.0
	計	802	100.0
	回答票数	802	



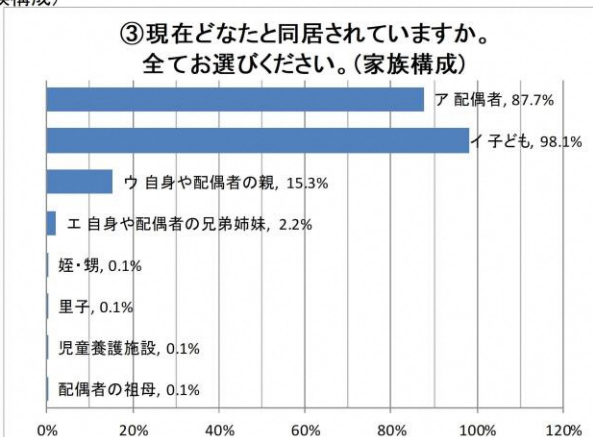
(2)あなたは、お子さんに対してどういった立場ですか。

		回答数	割合(%)
1	ア 母	724	90.3
2	イ 父	77	9.6
3	児童養護施設	1	0.1
4	無回答	0	0.0
	計	802	100.0
	回答票数	802	



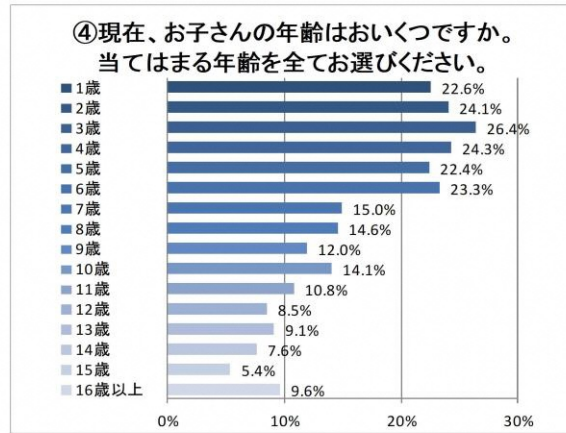
(3)現在どなたと同居されていますか。全てお選びください。(家族構成)

		回答数	割合(%)
1	ア 配偶者	703	87.7
2	イ 子ども	787	98.1
3	ウ 自身や配偶者の親	123	15.3
4	エ 自身や配偶者の兄弟姉妹	18	2.2
5	姪・甥	1	0.1
6	里子	1	0.1
7	児童養護施設	1	0.1
8	配偶者の祖母	1	0.1
9	無回答	0	0.0
	計	1,635	203.9
	回答票数	802	



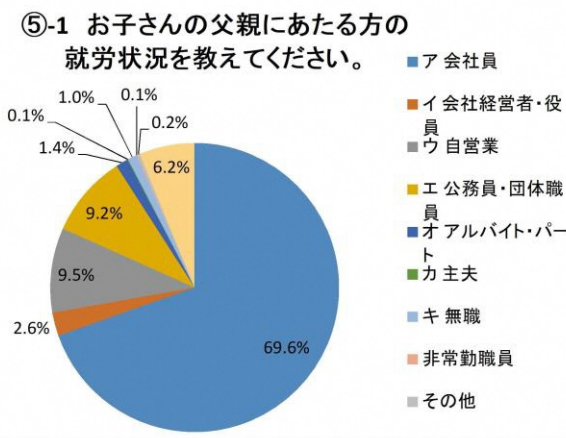
(4) 現在、お子さんの年齢はおいくつですか。当てはまる年齢を全てお選びください。

	回答数	割合(%)
1 1歳	181	22.6
2 2歳	193	24.1
3 3歳	212	26.4
4 4歳	195	24.3
5 5歳	180	22.4
6 6歳	187	23.3
7 7歳	120	15.0
8 8歳	117	14.6
9 9歳	96	12.0
10 10歳	113	14.1
11 11歳	87	10.8
12 12歳	68	8.5
13 13歳	73	9.1
14 14歳	61	7.6
15 15歳	43	5.4
16 16歳以上	77	9.6
17 無回答	0	0.0
計	2,003	249.8
回答票数	802	



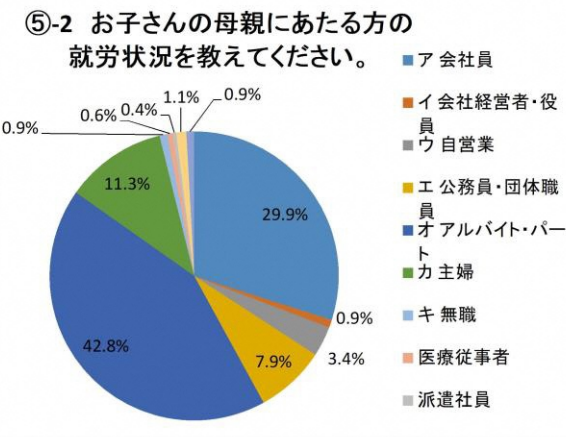
(5)-1 お子さんの父親にあたる方の就労状況を教えてください。

	回答数	割合(%)
1 ア 会社員	558	69.6
2 イ 会社経営者・役員	21	2.6
3 ウ 自営業	76	9.5
4 エ 公務員・団体職員	74	9.2
5 オ アルバイト・パート	11	1.4
6 カ 主夫	1	0.1
7 キ 無職	8	1.0
8 非常勤職員	1	0.1
9 その他	2	0.2
10 無回答	50	6.2
計	802	100.0
回答票数	752	



(5)-2 お子さんの母親にあたる方の就労状況を教えてください。

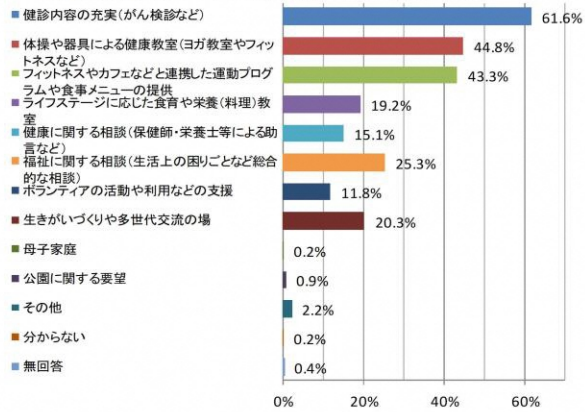
	回答数	割合(%)
1 ア 会社員	240	29.9
2 イ 会社経営者・役員	7	0.9
3 ウ 自営業	27	3.4
4 エ 公務員・団体職員	63	7.9
5 オ アルバイト・パート	343	42.8
6 カ 主婦	91	11.3
7 キ 無職	7	0.9
8 医療従事者	5	0.6
9 派遣社員	3	0.4
10 その他	9	1.1
11 無回答	7	0.9
計	802	100.0
回答票数	795	



(6) あなたが本施設にあれば良いと思う「保健」「福祉」に関するサービスは、次のうちどれですか。上位3つまでお選びください。

	回答数	割合(%)
1 健診内容の充実(がん検診など)	494	61.6
2 体操や器具による健康教室(ヨガ教室やフィットネスなど)	359	44.8
3 フィットネスやカフェなどと連携した運動プログラムや食事メニューの提供	347	43.3
4 ライフステージに応じた食育や栄養(料理)教室	154	19.2
5 健康に関する相談(保健師・栄養士等による助言など)	121	15.1
6 福祉に関する相談(生活上の困りごとなど総合的な相談)	203	25.3
7 ボランティアの活動や利用などの支援	95	11.8
8 生きがいづくりや多世代交流の場	163	20.3
9 母子家庭	2	0.2
10 公園に関する要望	7	0.9
11 その他	18	2.2
12 分からない	2	0.2
13 無回答	3	0.4
計	1,968	245.4
回答票数	802	

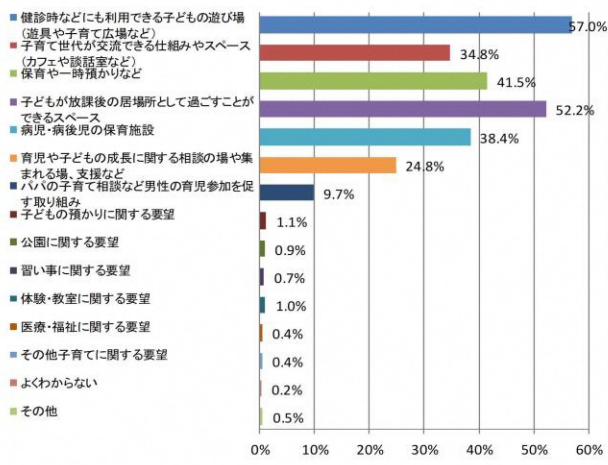
⑥ あなたが本施設にあれば良いと思う「保健」「福祉」に関するサービスは、次のうちどれですか。



(7) あなたが本施設にあれば良いと思う「子育て支援」に関するサービスは、次のうちどれですか。上位3つまでお選びください。

	回答数	割合(%)
1 健診時などにも利用できる子どもの遊び場(遊具や子育て広場など)	457	57.0
2 子育て世代が交流できる仕組みやスペース(カフェや談話室など)	279	34.8
3 保育や一時預かりなど	333	41.5
4 子どもが放課後の居場所として過ごすことができるスペース	419	52.2
5 病児・病後児の保育施設	308	38.4
6 育児や子どもの成長に関する相談の場や集まれる場、支援など	199	24.8
7 パパの子育て相談など男性の育児参加を促す取り組み	78	9.7
8 子どもの預かりに関する要望	9	1.1
9 公園に関する要望	7	0.9
10 習い事に関する要望	6	0.7
11 体験・教室に関する要望	8	1.0
12 医療・福祉に関する要望	3	0.4
13 その他子育てに関する要望	3	0.4
14 よくわからない	2	0.2
15 その他	4	0.5
16 無回答	4	0.5
計	2,119	264.2
回答票数	802	

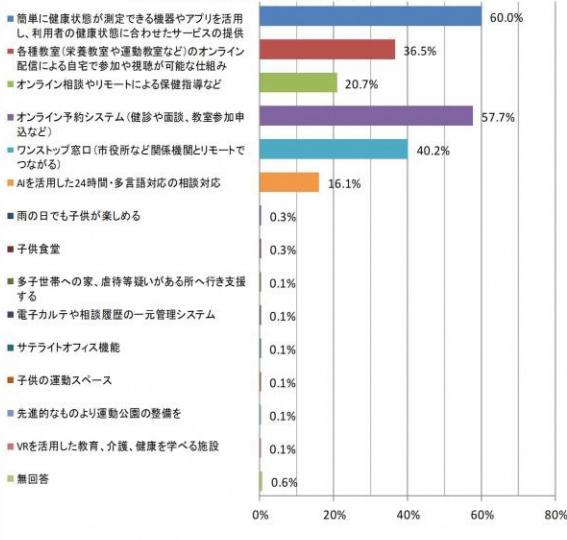
⑦ あなたが本施設にあれば良いと思う「子育て支援」に関するサービスは、次のうちどれですか。



(8) あなたは本施設にどのような先進的な機能やサービスがあれば良いと思いますか。上位3つまでお選びください。

	回答数	割合(%)
1 簡単に健康状態が測定できる機器やアプリを活用し、利用者の健康状態に合わせたサービスの提供	478	60.0
2 各種教室(栄養教室や運動教室など)のオンライン配信による自宅で参加や視聴が可能な仕組み	291	36.5
3 オンライン相談やリモートによる保健指導など	165	20.7
4 オンライン予約システム(健診や面談、教室参加申込など)	460	57.7
5 ワンストップ窓口(市役所など関係機関とリモートでつながる)	320	40.2
6 AIを活用した24時間・多言語対応の相談対応	128	16.1
7 雨の日でも子供が楽しめる	2	0.3
8 子供食堂	2	0.3
9 多子世帯への家、虐待等疑いがある所へ行き支援する	1	0.1
10 電子カルテや相談履歴の一元管理システム	1	0.1
11 サテライトオフィス機能	1	0.1
12 子供の運動スペース	1	0.1
13 先進的なものより運動公園の整備を	1	0.1
14 VRを活用した教育、介護、健康を学べる施設	1	0.1
15 無回答	5	0.6
計	1857	233.0
回答票数	797	

⑧ あなたは本施設にどのような先進的な機能やサービスがあれば良いと思いますか。



② 市職員プレヒアリング調査

項目	内容
調査目的	市民ニーズ把握調査を行うに先立ち、子育て世代のライフスタイルを把握することを目的として、子育て世代の市職員に対するグループヒアリングを実施。
調査対象	未就学児や小学生の子を持つ市職員
実施方法	グループヒアリング形式
回答数	市職員 8名

【調査項目】

項目	細目	備考
荒尾市での子育てについて	子育て世代のライフスタイル	<ul style="list-style-type: none"> 荒尾市での子育ての生活スタイル 子どもとの遊び・学びで困っていること 親の運動／健康で困っていること
	荒尾市での子育ての現状・課題	—
	保健・福祉・子育て支援施設への期待	

【荒尾市職員プレヒアリング結果概要】

ライフスタイル	要望
<p>●子どもの送り迎え・託児事情</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個々人で送り迎えしている。バスはない。 ・朝送って、そのまま出勤している。 ・行きより帰りが、基本料金があるが、時間を過ぎると追加料金がかかる。 ・幼稚園は6時半までで、過ぎると追加料金を取られる。追加料金を取られても7時まで。 ・学童も7時まで。 ・7時まで預かってもらえれば、概ね大丈夫。 ・パートの職員さんも、迎えに間に合う時間帯で、仕事を選んでいる。16時あがりなど。 ・子供の成長に合わせて、自分の仕事の形態を選んでいる。 ・近くに住んでいるので、祖父母にお願いして、預かってもらっている。そういう人が多い。 ・学童にあずけており、幼稚園も同じところが良かったが、エリアが違うので、幼稚園と学校で別の所になっている。18時半までに、自分で両方迎えにいけないといけない状況。 ・幼稚園が預かり時間が早く、夏休みがあるので、長期休みがある。 <p>●幼児教育・食育</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園に預けていたが、小学校にあがったときに、幼稚園と保育園で、ひらがなを書けるかどうかや、数字を書けるかどうか、変わってくる。 ・好き嫌いをしないようにしている。好き嫌いが多い。ピーマンが嫌い。野菜全般嫌いな子供が多い。 ・アレルギーがある。 	<p>●教育について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ちょっとした勉強ができるような場があると良い。 ・3歳くらいが、日本語がうまく話せず、滑舌が英語に似ている。その時であれば、二刀流で行けたかなと思う。日本語もままならない時なので、自然にすりこまれていくかもしれない。 ・スポーツや英語、音楽などの習い事ができるといい。 <p>●遊び場について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・荒尾市は、大きい公園がないので、大きくて安全な公園があるといい。 ・遊具が少ない。安全に遊べる場所が少ない。 ・ブランコなども、2歳の子が乗れるような足を通すシート型のものがあれば良いが、普通では付いて見ておかないと怖い。 ・車道に飛び出す子供がいる。広くて安全だと良い。 ・トイレが近いと良い。遊んでいて、2人子供を連れていくと、下の子がトイレとなると、皆そってトイレに行かないといけない。 ・自転車で安心して走れる場所、道があるといい。自転車通学の中学校もあるので練習できるといい。見守ってくれる人や教えてくれる人がいるといい。 <p>●親・大人の過ごし方について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の男性向けの料理教室はあるが、若い世代の男性向けの料理教室がない。そういうものがあると、料理ができる男性になれる。婚活にもつなげられる。 ・複数の家庭で行くと、他の人に子供を預けて行けるが、1家庭だけだと大変。同じくらいの世代同士で遊べるとよい。グループで遊

ライフスタイル	要望
<p>● 休日の過ごし方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ほしい近所の公園に行く。 ・ ショッピングモールに行く。 ・ イオンに行く。 ・ 干潟に昔はよく言っていたが、最近には行ってない。 ・ 連れていってくれるだけで、ありがたい。どこに行ってもいい。 ・ お昼ごはんをどうしようか考えるのが大変。平日は保育園で給食があるが、土曜日に行かせればあるが、子どもも親が休みとわかっているので行かせづらい。 ・ 週末の料理をする男性もいる。 	<p>べると良い。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 子供たちがドッグランのように走り回っていて、親は周りで飲み物を飲みながら、木陰で、親通しで話すきっかけを作ってもらえるような、行った人がつながれる仕掛けがあると良い。 → 年齢層が、1、2歳だと無理。3歳以上であれば、それでもできると思う。 ・ 知らない人に自分から話すのは苦手なので、きっかけがあると良い。 ・ お父さんが料理一品を教わり、普段のお昼ごはんのレパートリーが増えるような料理教室。 → 子供も一緒に教われると良い。親と一緒に料理ができる場所があると、子供も楽しめると思う。 → 野菜をおいしく食べられる工夫などを教えてもらえて、自分で作ると食べられるなど、そのような食育もあると良い。
<p>● 親の悩み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 子供同士のコミュニティができれば、それはそれで安心。 ・ 雨の日に走り回りたいけど行くところがない。 ・ 趣味ではないが、子どもがいるとジムに行ったりができない。 ・ 水泳とテニスが趣味だが、子供がいると行けない。 ・ 小学生になるとプールは一緒に行けるが、子供と一緒に遊んでいるだけで、本気で泳げない。 ・ 1人の時間はない。平日は仕事から帰って、たまった家事をやって。 	<p>● 高齢者の関わり方について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 運営側や管理者が、地域の中にある場所であれば、地元の人だと思いが、色々な所から来る施設であれば、それなりの人が必要ではないか。 ・ 畑づくり、野菜の育て方を教えてもらえるといい。 ・ 昔あそびや大工仕事など、自分たちが教えられないことを教われると良い。
<p>● 子どものライフスタイル</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 3年生になると、ゲームに夢中。 ・ 自転車でよく出かける。自転車は好き。 	

③ ヒアリング調査

項目	内容
調査目的	アンケート調査では把握することが難しいニーズを深掘りするため、子育て支援施設や交流の場に望むことや、施設運営への参画の可能性などを具体的に把握することを目的として、グループヒアリングを実施。
調査対象	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子育て広場、子育てサークルの利用者 ・ 子育て支援に関わる団体等（子育てサークル運営団体、地域学校協働本部）
実施方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子育て広場、子育てサークルの利用者・運営者に対して、個別ヒアリングを実施。 ・ 地域学校協働本部に対して、グループヒアリングを実施。
回答数	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子育て広場の利用者 5名 ・ 子育てサークルの利用者 1名、運営スタッフ 2名 ・ 地域学校協働本部 6名

【調査項目】

項目	細目
子育て支援施設に求める機能のニーズについて	子育てをする上での問題（困っていること）
	保健・福祉・子育て支援施設に対して期待すること
	施設の運営への参画意向、参画が考えられる内容（施設で行われるプログラムの提供・協力等）

【子育て支援ひろば、子育てサークルの利用者へのヒアリング】

子育てをする上での困っていること

<子どもの遊び場について>

- 0、1、2才まではいいが、3才以降の少し大きい子どもが遊べる場がない。大きい子が遊べる遊具があると良い。遊べる場は屋外がよいが、雨の日のために室内もあるとよい。
- 子どもが遊べる遊具が少ない。
- 子どもは公園に行きたいと言うが、コロナのため極力自粛している。できれば外で発散させたい。
- 土曜も開いているところがあればありがたい。
- コロナ以前は子育て支援ひろばでお弁当を食べられたが、今はお弁当を食べられず、午前と午後それぞれ1時間半になっている。

<育児支援・相談について>

- 子どもの発達が気になる。保健センターの保健師、かかりつけの医師、保育士に相談をしている。
- 保健センターの育児相談も月に1回だけで、利用しにくい。子どもの状況や予定のため、月1回の時に利用できないことがある。もう少し回数が増えるとよい。「いつでもどうぞ」となれば理想。
- 他市ではネウボウ制度（母子支援制度）があり、子育てのことをワンストップで受けることができた。荒尾市でも、集約してワンストップで相談できるとよい。
- 他市では産前・産後ヘルパーを利用する場合に、市から半額助成してもらえた。

<託児について>

- ファミサポがあるが、働く親の代わりに送迎がある時など用事がある時のみの利用となっている。
- 0歳児の時には睡眠する時間なく、頼れる人がいない。育児疲れがあった。母親が休めるような場があるとよい。預けて、自分が休めたり、寝られたりする場があるとよい。
- 平日も子どもを預けて買い物に行けるとよい。この周りで買い物ができるとうよい。

保健・福祉・子育て支援施設に対して期待すること

<子どもの遊び場について>

- 1つにまとまるとありがたい。健診をして、遊べるとよい。
- 今はコロナでお昼ご飯を食べられないが、長く遊びたいのでご飯を食べれるとよい。
- コロナで難しいが、食事をして午後も一日過ごせるとよい。
- 赤ちゃんは外だと石を食べるので、室内で安全に食べることができて、トイレもあるとよい。
- 靴を脱いでそのまま行き来できるとよい。
- こういう所に来て遊ばせられるとよい。車が来なくて安全な所で、広くて遊べるとよい。
- みんなでリズム遊び、楽しいイベントなどで、親子で一緒に楽しめるとよい。
- 小さい水族館があるとよい。この辺にはない。動物園は大牟田にある。

<親と子の居場所づくり、親同士の交流について>

- 親と子ども両方の居場所づくり。
- コロナで色々な場所に行きづらい中で、行ける場所になるとよい。
- 子育て支援センターのように、皆で接して話せる場があるとよい。
- 子どもが楽しく遊べる中で、親も他の親と楽しく話したり悩みを話したり、楽しい感じがかしまった感じでなくできるとよい。
- 発達障がいかどうか分からないので、親御さんの時間あるとよい。ゆっくり目の子、診断がおりた子など、それぞれ時間を設定して、同じ悩み持つ親で話せるとよい。

<託児について>

- 育児は24時間対応なので、託児があるとよい。

- ・おもちゃがいっぱいあって、保育士がいて見てもらい、ママ同士で話ができるとうい。
- ・たまに1時間離れられたら、お互いよい。離れられた時には、親はぐっすり寝たい、髪を切りに出かけた、買い物をしたい。
- ・預ける親の自分の時間ができれば、日用品や食品の買い物を周りでできるとよい。

<子育て関連情報について>

- ・ファミサポには、利用してよいのかどうか分からない。荒尾市は他市の半額程度のようなので、そういう情報がまとまっているとよい。
- ・子育てについて色々な情報がほしい。

<健診について>

- ・健診に行く時に2人一緒は大変なので、それをサポートしてもらえるとよい。
- ・気軽に体重・身長測定ができるとよい。

【子育てサークルの運営者（運営スタッフ）へのヒアリング】

- ・スタッフは20名ぐらいおり、子育てサポートセンターをしている。アットホームな場になっている。昔はこのような取り組みはなかったが、もっとこのような場があるとよい。
- ・園の子育て支援ひろばは、歌を歌ったりする。どこもおもちゃがあり、広く自由に遊べる。絵本を読んだり、歌を歌ったり、夏に水あそびをしたりする。
- ・この施設ができれば嬉しい。利用する親も嬉しく、あれば利用すると思う。海が近く場所がいい。
- ・家にいても子どものストレスがたまるので、このような場があると行きたい。
- ・小さい子が登ったり、くぐったり、家でできない事ができるところ、ずっと安全に走り回れるところがあるとよい。親はその横で休めるような場所があるとよい。
- ・施設の設えとして、ケガしないように柔らかい素材の床だとよい。子どもが転ぶので、フローリングとクッション性がある所の両方があるとよい。フローリングでは走ったり、おもちゃで遊んだりする。小さい子は座敷でハイハイできる。
- ・オムツ替えスペースや授乳室があれば、お父さんもオムツ替えをできる。旦那に任せたいが入りづらいという人が結構いる。男性（父親）も行きやすいような所になるとよい。
- ・ママと子どもが自由に遊べる、ママ同士がつながる場所があるとよい。
- ・市全体で子育てしやすい親の支援、支援する側・担い手側の支援があるとよい。
- ・祖父母がいる世帯は子どもを見てくれるが、祖父母がいない世帯でも、安心して預けられる場が園の他にがあるとよい。
- ・ちょっと買い物に行くときに預けられるとよい。親は、場があっても気になるが、一歩を踏み出せない。きっかけがあると良い。

【地域学校協働本部へのヒアリング】

<活動をする中での困りごと等について>

- ・公園で自由に遊べない、大声を出せないとなり、家でゲームをする。コミュニティスクールで大人数で遊びに行く時は、周りの家に「ご迷惑をおかけします」と声掛けをしている。
- ・なかなか地域に人材がいない。ボランティアの育成までいかないが、子どもたちのやる気を育てる人材、快く受けてくれる人材がいるとよい。
- ・自分の孫には教えられるが、他の子には教えられないという人がいる。体験できれば自信が持てると思う。
- ・校区を越えてバスを出すことができない。万田坑やラムサール条約湿地に行くのにバスが出せるならよい。小3で市内を回る。万田小からは歩いて行ける。移動する足が重要である。

<本施設に期待することについて>

- コミュニティスクールは地域と学校のことなので、この施設はそれとは別で考えた方がよい。学校の取り組みをここでするのではなく、親子の取り組みをできるとよい。
- 万田小と一小は近いので、ここに行けると思う。今まで海に行けていなかったので行けるとよい。
- 子どもだけで自転車で行けるのは小3以上。商業施設に行くよりここに行く方がよい、となればよい。
- ボランティア育成する施設でボランティア登録して、コミュニティスクールで人材を探して見つからない時に、この施設に来たら人材が見つかるとうい。
- 小中学校が古くてできないことが、この施設でできるとよい。
- パソコンが揃っていたり、調理室があったり、親子で色々とできる場になると良い。今は、施設は古い、中央公民館などで対応できている。
- 地域の活動を高める活動の場になるとよい。
- マジック釣り体験を漁師に教えてもらうのはどうか。移動手段があって、調理室があれば、この施設でできる。
- お弁当食べて遊んで帰る場になるとよい。
- 発表できる場があるとよい。今は学校の施設を借りてしている。ここでできれば、学校が困らなくてよい。作品の展示など。
- 市の主催の行事にして、バスドライバーが付くなど、これをきっかけに仕組みが整うとよい。大量の子供を動かすには、移動手段が必要である。
- 放課後教室は市内の3校で実施している。15~17時で週2回している。小学校からこの施設に乗せて来てくれて、学校まで戻してもらえるとよい。自動運転サービスはあるとよいが、戻った時に人がいて受け渡すことが必要である。乗せ方やいくらでサービス提供するのも留意が必要である。

<子どもと高齢者と一緒にできることについて>

- 子どもが得意なことはゲーム。Eスポーツをボケ防止で楽しんでもらうのはどうか。市の教育委員会としては、ゲームの時間を減らしたい。勉強しない、ゲーム依存の子が多い。
- 子供と高齢者の接点として、グランドゴルフ大会をするが、そこに子どもも混じるのはどうか。子どもと高齢者と一緒にできることがあって、体づくりに繋がるとよい。グランドゴルフは一緒にできる。
- 高齢者と子供と一緒に出来る遊びや、将棋、囲碁ができたり、宿題を持ってきて教えてもらえるなどができるとうい。
- ゲーム以外で、折り紙や段ボール工作もできるとよい。
- スポーツジムができるとよい。筋トレは高齢者も必要。

④ 50歳以上に対する調査

項目	内容
調査目的	50歳以上への本施設への期待・要望など把握することを目的として、アンケートを実施。
調査対象	<ul style="list-style-type: none"> 健康づくり推進委員の運動教室参加者 中央公民館の活動グループ参加者 いきいき健康づくり教育講座参加者
配布・回収方法	<ul style="list-style-type: none"> 各地域活動の団体へ配布。 紙面アンケートの配布と、返送封筒にて回収。
配布数	<ul style="list-style-type: none"> 健康づくり推進委員の運動教室：250票 中央公民館の活動グループ：480票 いきいき健康づくり教育講座：40票 合計：770票
回答数	542票（有効票513票 有効回答率70.4%）

【調査項目】

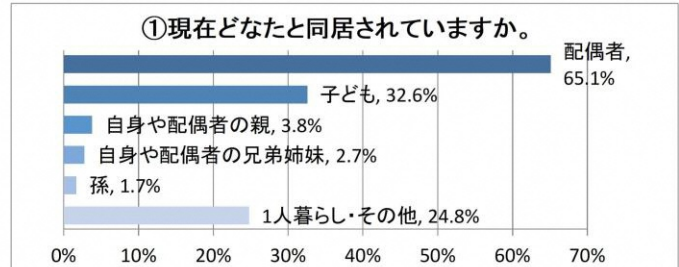
項目	細目	備考
1.基本情報	家族構成	
	就労状況（職業）	
2.保健・福祉・子育て支援施設に期待する機能やサービス	本施設にあれば良いと思う「保健」「福祉」に関するサービス	※上位3つまで選択
	本施設にあれば良いと思う「子育て支援」に関するサービス	※上位3つまで選択
	本施設にあれば良いと思う「先進的な機能やサービス」	※上位3つまで選択
3.自由回答	その他、本施設にあれば良いと思うもの	※自由記述

荒尾市保健・福祉・子育て支援施設アンケート調査 単純集計結果

- ・回収票(No.打刻したもの) : 542票
- ・無効票(全回答が無いもの) : 29票
- ・有効票 : 513票

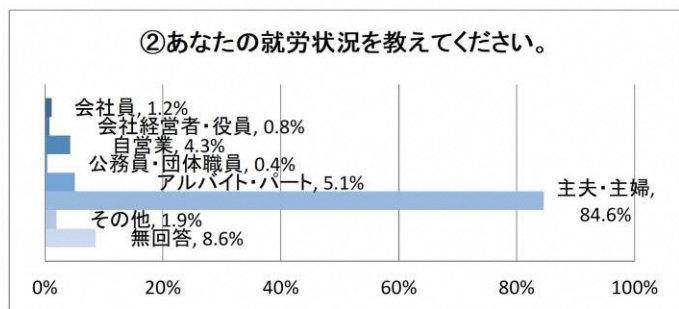
(1) 現在どなたと同居されていますか。全てお選びください。(家族構成)

	回答数	割合
1 配偶者	310	65.1%
2 子ども	155	32.6%
3 自身や配偶者の親	18	3.8%
4 自身や配偶者の兄弟姉妹	13	2.7%
5 孫	8	1.7%
6 1人暮らし・その他	118	24.8%
無回答	37	7.8%
計	659	138.4%
回答票数	476	



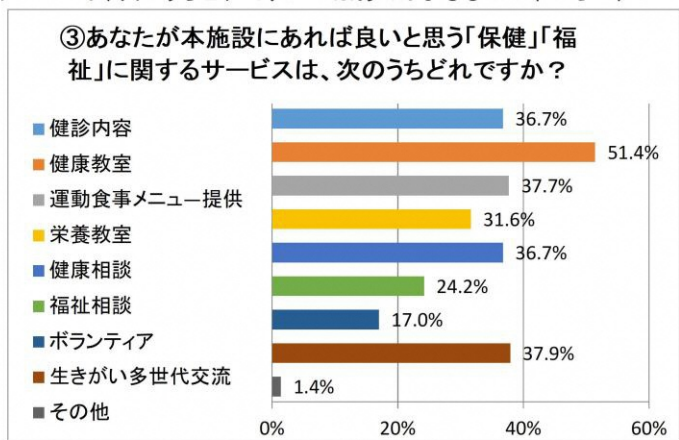
(2) あなたの現在の就労状況を教えてください。

	回答数	割合
1 会社員	6	1.2%
2 会社経営者・役員	4	0.8%
3 自営業	22	4.3%
4 公務員・団体職員	2	0.4%
5 アルバイト・パート	26	5.1%
6 主夫・主婦	434	84.6%
7 その他	10	1.9%
無回答	44	8.6%
計	548	106.8%
回答票数	469	



(3) あなたが本施設にあれば良いと思う「保健」「福祉」に関するサービスは、次のうちどれですか？※あてはまるものの中から上位3つ

	回答数	割合
1 健診内容の充実(がん検診など)	158	36.7%
2 体操や器具による健康教室、ヨガ教室やフィットネス(運動施設)など	221	51.4%
3 フィットネス(運動施設)やカフェ(喫茶)などと連携した運動プログラムや食事メニューの提供	162	37.7%
4 ライフステージ(年齢層)に応じた食育や栄養(料理)教室	136	31.6%
5 健康に関する相談(保健師・栄養士等による助言など)	158	36.7%
6 福祉に関する相談(生活上の困りごとなど総合的な相談)	104	24.2%
7 ボランティアの活動や利用などの支援	73	17.0%
8 生きがいづくりや多世代交流の場	163	37.9%
9 その他	6	1.4%
計	1,181	274.7%
回答票数	430	
無回答	83	



(4) あなたは本施設にどのような先進的な機能やサービスがあれば良いと思いますか？※あてはまるものの中から上位3つ

	回答数	割合
1 簡単に健康状態が測定できる機器やアプリ(機能)を活用した、利用者の健康状態に合わせたサービスの提供	267	83.2%
2 各種教室(栄養教室や運動教室など)のオンライン(インターネット)配信による自宅での参加や視聴が可能な仕組み	85	26.5%
3 オンライン(インターネット)相談やリモート(テレビ電話など)による保健指導など	51	15.9%
4 オンライン(インターネット)予約システム、健診や面談、教室参加申込など	46	14.3%
5 相談窓口の一本化(市役所や関係機関とリモート(テレビ電話など)でつながる)※ワンストップ窓口	84	26.2%
6 AI(人工知能やロボット等)を活用した24時間・多言語による相談対応	22	6.9%
7 その他	10	3.1%
計	565	176.0%
回答票数	321	
無回答	192	

